

トムトム通信



理事長 伊藤 久美子

新型コロナウイルス感染症に罹患された方々に心よりお見舞い申し上げます。

目に見えない未知なるウィルスが、世界中のいたるところで猛威を振るい始めたのは、令和になって初めての年度末を迎えようとしていた矢先のことでした。

日本では全国レベルの緊急事態宣言が発令されたことで、すべての国民、すべての法人企業が日常のあらゆる面で自粛せざるを得ない状況となってさまざまな試練に直面する中で、トムトムでは利用者の皆さんの安定的な生活の維持のため、厚生労働省の通知に沿ったウィルス対策を講じながら事業を続けてきました。ただし何もかもをこれまでどおりには出来ず、一部の事業所では開所時間短縮や土曜日休業などの対応となり、利用者の方にとっては不便さや不自由さを感じられたと思いますが、ご利用者と職員の身の安全は何物にも代えられないと心得て過ごしております。

このような状況の中では、例年どおりの理事会、総会の招集は困難と考え、法人としては初めての試みでしたが、平成31年度の事業報告と決算及び令和2年度の事業計画と予算についてすべて書面による議決とさせていただきます。

また、法人の顧問(会計事務所、社会保険労務士、人事評価コンサルタント)との定例会議も、全員が一堂に会するのではなく、オンライン会議へ切り替えるなど、今まで経験したことのない方法を取り入れたことで、今後の運営方法を検討する良い機会にもなりました。

職員の働き方も変化せざるを得ない面もありましたが、感染リスクが非常に高い環境の中、コロナウィルスの見えない脅威にさらされて日々不安や感染の恐怖を感じながらも、ご利用者への思いと使命感を持って変わらず支援業務にあたってくれる職員たちを、トムトムの代表としてとても誇りに思っています。と同時に、職員たちの心身の健康をどのように維持していくか、安心して働ける環境づくりに今まで以上に力を注がなければ、と気を引き締めております。

また法人の外からは、勤務し続ける職員たちに向けて、心から敬意を表しますとの温かい言葉や、マスク、アルコール等多くのご寄付をいただき、事業を続けていく上で大変心強く、とても有難かったです。この場をお借りしてすべての皆さまに心より感謝申し上げます。

未だ終息時期の見えない状況ではあり、現在は身近に迫って第2波の予兆もありますが、幸いなことに、トムトムのご利用者の皆さんがとても元気に過ごしていらっしゃるが大変嬉しく、職員たちの元気な笑顔が見られることにも幸せを感じております。

今年度は大変なスタートになりましたが、明けない夜はない、降りやまない雨はないと信じ、トムトムは今後も変わらずサービス提供を継続していけるよう、職員一丸となって励んでまいります。

前年度の振り返りとこれからのこと

事業部長 露口 信行

【 新しい常態のはじまり…既にはじまっている 】

シマノの株価が好調のようです。シマノは釣り具製造でも有名ですが、最近は高級ロードレース車やマウンテンバイク部品に欠かさない展開で、海外の売り上げが89%を占める日本屈指のグローバル企業です。好調の背景には新型コロナとの関係が大きくあるようです。「密を避けたい」人の行動心理が、電車よりクルマ、更に自転車の方が「密フリー」であると。20分の満員電車通勤を1時間の自転車通勤に変更している人も少なくないようです。

【 新型コロナとの共存で感じたこと、将来への構え方 】

新型コロナウイルス拡大の波は衰えていません。この目には見えないものとの共存は、私たちの心身へのダメージは大きいです。ただ、失礼を承知の上で申し上げますと私は、新しい革新、生活に強引にも弾みをつけてくれた“きっかけ”なのかもと考えたりもします。

世界を見渡すと、AI(人工知能)はもとより、第5世代高速通信規格、生命工学、IoTなど、目まぐるしく社会を変えています(正直、私はついて行けてないです)。

わが国では、コロナ感染が叫ばれる前は、超過勤務の規制、同一労働同一賃金、最低賃金アップなどの働き方改革に力を入れ、また超高齢化社会、働き手の不足問題がクローズアップされていました。しかしコロナ禍の状況で、一気に新常態対応の生活と働き方にシフトされ、テレワークなど接触が少なく、効率性を求めたものも加味した、新働き方改革にシフトチェンジしているように感じます。

令和2年7月19日の日本経済新聞朝刊に興味のある記事が掲載されていました。新型コロナウイルス収束の目的が立たない中、AIで業務を自動化する動きが活発のようです。日本は慢性的な人手不足で苦しんでいた半面、デジタル化は世界の中で大きく遅れていましたが、コロナによる変調が企業の覚悟を一層、勢い付けたようです。自動化が進んでいる業種には、ロボットの自動運転による工場などの製造業、接客をデジタル化した飲食業、物流・倉庫業が上げられ、自動化が難しい業種は、当法人のような福祉、そして医療が上げられています。

「日本では熟練技術者への信頼が自動化の障害になっていた面があり、コロナは日本のものづくりのデジタル化を後押しする」。デジタル技術は仕事を奪うだけでなく、新しい雇用を生んでくれます。ただそれには、自動化される仕事から、自動化しにくい仕事へ人材を移す時に教育の充実が大切になり、私たち福祉分野の責任が未来へ強く、その期待にこたえなくてはなりません。

【 AIとの共存時代へ 】

藤井聡太棋士が、17歳11ヵ月で最年少タイトルを取り、新棋聖になりました。彼の凄さを、師匠である杉本八

段は「負けを真正面から受け止める」ところを賞しています。そんな藤井新棋聖は以前、AI(人工知能)との関係について、「盤上の物語は不変。その価値を伝えたい」と。デジタルをいち早く研究手段に取り入れ、昭和の棋譜を徹底研究している藤井聡太新棋聖。AIを道具にして81マスへ思い注ぎ、AIを友達にしてしまったのではないのでしょうか。私たちも彼に習って、抵抗感なく、AIと共存できることが、これから生きていく上で大切かもしれません。

【 トムトム運営状況は 】

この通信記事を書いている令和2年7月のトムトム運営状況は、新型コロナの影響もあり、苦しい走り出しです。緊急事態宣言が発出され、自粛を行った事業、感染拡大防止策を徹底し、通常稼働した事業、利用者ご本人、ご家族の状況を考えながら、現在も慎重に事業展開しております。

令和元年度トムトム運営状況は収支でいうと、550万円の単年赤字であります。これは、法人事業のフレームを考える私の責任が大きいと思います。これまでも黒字であったり、赤字の時も、それぞれ、実りある収入の時であったり、投資をする時期であったりと理由はありました。昨年度に関しては、今までとは違い、効率性を甘んじ、人材投資へのバランスが取れなかったことが理由です。抽象的な言い方になりますが、生き物である運営の数字の濃淡、強弱の見方が鈍く、厳しいことを言える運営者になれなかったことが原因と分析しています。

ただ、コロナ禍の中でもトムトムは変革していきます。福祉事業を柱にし、地球環境保護の視点に沿った資本主義的事業を進める今のスタイルは守っていきます。

福祉事業で申し上げれば、人材を集め、魅力的な法人を目指し、グループホーム事業展開や、家庭での個別支援を強化していきたいです。しかしこれには、人材が必要になるので、時間がかかるかもしれません。先に述べましたように、育成に力を注ぎ、社会的責任を果たすべく法人として今後も歩んでいきます。

営利事業には2本の大きな矢があります。青果販売では地域に根付く展開は今までのように行います。そして新規事業のパソコン解体事業では、多くのパソコンを集め、効果的な方法で基板を出荷し、コロナ禍で価値が上がっている金(Au)が経済活性化につながるよう市場の担い手として取り組みます。また解体で取り出した再利用可能な電子部品やパソコン本体は、世界各地に広がるインターネット社会で、アジア諸国ばかりでなく、アフリカ大陸諸国で活躍していると思うと、世界視野の可能性が期待できます。

“一生に一度は、すべてを根こそぎくつがえし、最初の土台から新たにはじめなくてはならない” デカルト『省察』より。

平成31年度事業報告と令和2年度事業計画

(単位:千円)

貸借対照表

令和2年3月31日現在

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|----------|---------|-----------|---------|
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| 【流動資産】 | 103,709 | 【流動負債】 | 23,022 |
| 【固定資産】 | 21,798 | 【固定負債】 | 0 |
| 有形固定資産 | 18,269 | | |
| 無形固定資産 | 77 | | |
| 投資その他の資産 | 3,452 | 【当期正味財産】 | 102,485 |
| 資産の部合計 | 125,507 | 負債及び純資産合計 | 125,507 |

活動計算書

| 科目 | 平成31年度 予算 | 平成31年度 決算 | 令和2年度 予算 |
|------------------|--------------|--------------|-------------|
| I 経常収益 | | | |
| 1,受取会費 | 695 | 1,025 | 695 |
| 2,受取寄附金 | 300 | 30 | 300 |
| 3,事業収益 | | | |
| (1) 就労支援事業収益 | 111,990 | 87,097 | 70,846 |
| (2) 障害福祉サービス事業収益 | 324,360 | 320,705 | 333,703 |
| 4,その他収益 | 1,465 | 497 | 725 |
| 経常収益計 | 438,810 | 409,354 | 406,269 |
| II 経常費用 | | | |
| 1,事業費 | | | |
| (1) 人件費 | 217,308 | 215,948 | 203,386 |
| (2) 就労支援事業費 | 111,990 | 93,931 | 78,346 |
| (3) その他経費 | 69,808 | 70,217 | 71,391 |
| 事業費計 | 399,106 | 380,096 | 353,123 |
| 2,管理費 | | | |
| (1) 人件費 | 24,771 | 23,248 | 21,070 |
| (2) その他経費 | 11,983 | 11,566 | 12,301 |
| 管理費計 | 36,754 | 34,814 | 33,371 |
| 経常費用計 | 435,860 | 414,910 | 386,494 |
| 当期経常増減額 | 2,950 | ▲5,556 | 19,775 |
| III 経常外収益 | | | |
| 1,施設整備等補助金収益 | 1,260 | 1,770 | 1,260 |
| 2,その他の特別収益 | 0 | 0 | 0 |
| 経常外収益計 | 1,260 | 1,770 | 1,260 |
| IV 経常外費用 | | | |
| 1,その他の特別費用 | 0 | 289 | 0 |
| 経常外収益増減額 | 0 | 289 | 0 |
| 当期正味財産増減額 | 4,210 | ▲4,075 | 21,035 |
| 前期繰越正味財産額 | 106,560 | 106,560 | 102,485 |
| 次期繰越正味財産額 | 110,770 | 102,485 | 123,520 |

令和2年度 事業計画 重点課題

(1) 安心できるより良いサービス提供の実現

- ① 本人を尊重した個別支援計画の作成の実施
- ② 本人を主体とした実践の振り返り

(2) 安定した運営の実現

- ① 法人内事業所間の情報共有と連携体制の強化
- ② 新人事制度導入に伴うキャリアアップ制度の運用
- ③ 人材育成のための職員研修の実施

(3) 事業展開と今後の見通し

- ① 就労支援事業の新規作業に伴う他法人との連携と体制の強化
- ② 成人向けの事業の検討
- ③ 指定共同生活援助に関する事業の検討

助成車両事業完了報告

神奈川県共同募金会より車の助成金をいただきました。ご協力賜りました関係各位に対し謹んで感謝の意を表します。今後も、地域の中で安全で安心な支援を続けていけるよう努力して参ります。

事業名: 事業活動用車両購入事業

総費用額: 2,759,000円

助成額: 1,730,000円

事業完了日: 令和2年5月28日



* 入会のおすすめ *

賛助会員

トムトムでは随時、賛助会員を募集しています。

私たちは、1999年7月に設立して以来、ハンディキャップのある方とご家族のためにさまざまな福祉事業を展開し、年齢や障がいの種別にかかわらず利用者主体のサービスの確立をめざして茅ヶ崎市・平塚市で活動をしている特定非営利活動(NPO) 法人です。

私たちの活動に賛同し、ご支援していただける方ならどなたでも賛助会員になっていただけます。賛助会員の皆様には広報誌(不定期発行)を通じて活動内容をご報告いたします。年会費は個人・団体ともに一口3千円となっております。皆様の温かいご支援をお待ちしております。どうぞよろしく申し上げます。

寄附・賛助会員

ありがとうございます!

令和2年3月~6月

大木様、齋藤様、(株)プライムコンサルタント様、白川様、藤田様、澤村様、沼田様、長谷川様、安村様、馬庭様、五木田様、原様、井上様、(株)シオン学園三共自動車学校様、(株)TRC田之岡様、大友様、高橋徳勝様、加藤里菜様、白濱様、勝又様、高橋美雪様、今井様、武藤様、大森様、伊藤厚様、江口様、白根様、山本様、小林様、川口金属(株)様、富士ゼロックス神奈川(株)様、愛宕精工(株)様、ホテルメルパルク様、(株)目黒雅叙園様、ホテルルートイン様、しまむらストアー様、パソコンドック様

* 編集後記 *

編集時期の7月中は毎日、毎日、雨ばかり。洗濯物が乾かないので全自動洗濯機の乾燥を使おうとしたらエラー。壊れてしまいました(T_T)。普段ほとんど使ってこなかったけど、こう毎日長雨が続きと困ってしまいます。今年は梅雨明け遅く8月に入ってからやっと梅雨明けしました! おてんと様、ありがたいなあ・・・(^) /R.k



夏期休業のお知らせ

8月13日(木) ~ 8月15日(土)

誠に勝手ながら上記の間を夏期休業とさせていただきます。



特定非営利活動法人トムトム

住所 ☆ 〒254-0019 神奈川県平塚市西真土1-7-56
 電話 ☆ 0463-37-2012
 FAX ☆ 0463-79-8528
 Email ☆ houjin@npo-tomtom.com
 URL ☆ <https://npo-tomtom.com/>



事業所一覧

| 事業所名 | 事業名 | 対象 |
|---------|---------------------------------|-------------|
| えぼっくハウス | ■生活介護事業 | 平塚市 |
| キャロット工房 | ■就労継続支援B型事業 | 平塚市 |
| えぼハウ | ■日中一時支援事業 | 平塚市 |
| ぶんぶん | ■居宅介護事業 ■重度訪問介護事業 ■移動支援事業 | 平塚市 |
| ゆうゆうクラブ | ■放課後等デイサービス事業 | 平塚市 |
| トムトム相談室 | ■計画・障害児相談支援事業 | 平塚市 茅ヶ崎市 |
| あいあいクラブ | ■放課後等デイサービス事業 | 茅ヶ崎市 |
| ゴロゴロクラブ | ■日中一時支援事業 | 茅ヶ崎市 |
| モンキーポッド | ■日中一時支援事業 | 茅ヶ崎市 |
| からんころん | ■生活介護事業 | 茅ヶ崎市 |
| とむ郎 | ■共同生活援助事業 | 茅ヶ崎市 |